

単位数	3	学科（型） 学年	建設工学科（土木型） 2年	教科書 副教材等	土木製図（実教出版）
学習目標		土木構造物に関する製図の規格を理解し、図面を書くだけでなく、読み取る能力も養う。そして、図面の活用や管理する能力を身に付ける。測量製図、設計製図の基礎的な技術を身に付ける。			
学期	学習内容			学習のねらい	
1	街路標準構造物（一般横断面図） 街路標準構造物（歩道平面図）			○道路設計図の基本的な書き方の配列、順序などを理解する。 ○車道部、歩道部の勾配について理解し、作図する。 ○標準断面図と平面図の関連について理解し、各構造物を正確に作図する。	
2	街渠・境界ブロック詳細図 R C単純床版橋（側面図） R C単純床版橋（平面図） R C単純床版橋（断面図）			○分かりやすい詳細図になるよう、丁寧に細部まで作図する。 ○配筋について理解し、正確に作図できるようになる。「土木基礎力学」と関連させ、理解を深める。	
3	道路設計図（縦断面図） 道路設計図（横断面図）			○縦断面図と横断面図を関連づけながら理解を深める。 ○縦断面図については、縦横の縮尺の違いに気を付け、作図する。	
評価の観点		内 容			
知識・技術		ものづくりにおける製図の意義や役割を理解し、土木製図に関する各分野の基礎的な知識と技術を理解し身に付けている。			
思考・判断・表現		土木製図に関する基礎的な知識と技術をもとに、製図に関する諸問題を自ら思考を深め、創意工夫し適切に処理することができる。			
主体的に学習に取り組む態度		土木製図に関する知識と技術について関心を持ち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、活用しようとする実践的な態度を身に付けている。			
評価方法	・学習意欲・学習態度を評価する。 ・各単元の提出図面を評価する。 ・製図を進める過程も評価する。				
学 習 に 対 す る ア ド バ イ ス と 留 意 事 項					
○ 細かい作業なので、集中力・忍耐力が必要です。遅れているときは、放課後等を利用して作業しましょう。 ○ 作品提出日を厳守しましょう。 ○ 見やすい図面になるよう、図だけでなく数字・文字等も丁寧に書きましょう。					